

地域の子どもを育てる協議会だより

発行 北野中学校区地域の子どもを育てる協議会
事務局 札幌市立北野中学校 (Tel. 882-0754)

地域の子どもを育てる協議会総会

地域の教育力を活用して・・・

今年度は、6月26日(木)、本校3階視聴覚室を会場に、平成20年度の北野中学校区地域の子どもを育てる協議会(会長 加藤一男 北野中学校PTA会長)の総会が開催されました。

総会には、地域の青少年育成に日ごろより関わっている57名の方々の参加をいただきました。

三上小百合北野小学校PTA副会長の開会の言葉に続き、加藤会長からご挨拶及び本校校長青柳明典よりの挨拶が続き、その後、本年度の活動計画、予算、役員などを承認された後、活発な意見交流会が行われました。また、本協議会顧問の笹出昭夫氏より、本協議会発足当時の様子につきましてもお話をいただきました。最後に、益子克弘北野平小学校PTA会長の閉会の言葉で総会が無事終了しました。



情報や意見の交流など、熱心な話し合いが行われ、内容の濃い総会となりました。ご多忙な中、参会いただいた皆様には、心よりお礼申し上げます。

今年度の活動方針

- 各会の連携を深め、情報交流を一層強化します。
- 不審者・事故からの児童生徒の安全確保に最大限の努力をします。
※不審者情報については、緊急連絡網を用い、早期の情報発信に努めます。
- 研修の場である秋の地区懇談会の充実を図ります。
 - ・日時 10月7日(火) 16時より
 - ・場所 北野中学校
- あいさつが響きあう地域をめざし、各種行事へ積極的に参加します。

- 小中学校の連携を強める公開授業・行事への相互出席を推進し交流を深めます。
- 地域ぐるみで子どもたちに体験活動の場を与えるとともに、大人との関わりの大切さを経験させることを積極的に進めます。
- 校区内の巡視、登下校時の安全指導、4町内会連合盆踊りや厚別神社祭の巡視など、子どもを見守る活動を継続していきます。

『地域の子どもを育てる協議会とは?』

「北野中学校区に住む子どもたちがふるさとを愛しながら、心身ともに健全な人間に成長することを願う」ための地域ぐるみの活動を推進する組織です。

札幌市の「心豊かな青少年をはぐくむ札幌市民運動」の一環として、中学校区を単位につくられました。北野地区は、開校4年目に開設されて、長い歴史をもち、地域に見守られてきました。

今年度も、地域・保護者・学校が、一体となって、各種事業を推し進めながら、子どもたちの健やかな成長につながる一つの役割を本協議会が担えればと思います。

昨年度も一体となって・・・

- ・ 横断歩道の砂箱設置
 - ・ コンビニ駐車場進入車両危険防止柵設置
 - ・ 変形交差点の歩道ガードレール設置
 - ・ 不審者情報への素早い対応
- などに取り組んできました。また、下の
- ・ やまべ放流事業
 - ・ 厚別川清掃
 - ・ 福祉除雪
 - ・ 配食サービス

など、地域のボランティア活動にも参加してきました。今年度も、児童生徒の参加を積極的に呼びかけていきます。

＜本協議会の構成団体は以下のとおりです＞

北野地区町内会連合会、北野小学校、北野平小学校、清田小学校、北野中学校、北野小学校PTA、北野平小学校PTA、清田小学校PTA、北野中学校PTA、校区単位町内会、民生委員児童委員協議会、青少年育成委員会、北野まちづくりセンター、清田区役所、豊平警察署、保護司会など各関係機関

- ・昨年度の体育館全面改築工事に続き、今年度は校舎耐震補強工事が行われます。グラウンドを使用できない期間は、厚別川横のコミュニティーセンターグラウンドや近隣小学校のグラウンドが使用可能となり、町内会他のご厚意に感謝しています。
- ・公園の使用について、落書きなどの再発防止のための指導を今後、さらに徹底していきます。
- ・夏休み前には、生活の心得を配るとともに、携帯電話やインターネットによるトラブル防止に努めます。

総会の意見交流の中で…



学校の様子

不審者に注意を！

【北野小学校】(田利 守教諭)

- ・昨年度、校区内の危険な交差点について、まちづくりセンターや関係町内会と協力し、清田区に要望しガードレールを設置することができました。
- ・近隣学校と連携をとりながら、登下校の見守りや不審者対策に力を入れています。
- ・校区安全マップを作成し、当面の間は、水曜日に一斉下校指導を行うとともに、通学路の安全点検を行っています。
- ・緊急時対応マニュアルを作成し、事故の未然防止に努めています。

【北野平小学校】(遠藤裕志教頭)

- ・今年度も保護者からの情報をもとに、「安全マップ」を作成し、配付しています。
- ・緊急時の対応を、学級指導で徹底するとともに、不審者に遭遇した時の対処の仕方についての防犯教室を実施する予定です。
- ・児童の集団下校体制をつくり、訓練を兼ねて、定期的に、実際に実施しています。
- ・交通指導員からも指摘があったコンビニ駐車場への横断歩道からの車両進入防止柵を設置してもらいました。

【清田小学校】(広瀬由実子教諭)

- ・交通量が多い道路に面しているため、交通安全指導に一層力を入れています。
- ・特に、児童には登下校時の歩行のマナーについて学級での指導に力を入れています。

【北野中学校】(玉谷伸雄教諭)

- ・地域からの苦情もこの数年で大幅に減り、ほとんどの生徒は、落ち着いた生活を過ごしています。



関係機関の取組

地域が一体となった子どもの見守りを

- 定期的な各学校の訪問活動を通して、児童生徒の様子が伝わっています。家庭への支援の必要性を感じるケースもあります。
- 街頭防犯活動に力を入れているとともに、「福祉のまち推進センター」が窓口となって、児童生徒参加型の各種ボランティア活動を進めています。
- 予防保全活動に重きを置いています。また、今年も、社会を明るくする運動を進めています。
- 区内の児童・生徒・学生などを指導しています。カラオケ店への中学生のみの入店は、「札幌市教護協会」が禁止としています。高校生では、危険な自転車の乗り方が目立ちます。
- 児童生徒が気持ちの良いあいさつを返してくれています。
- 吉田川公園での夜の花火遊びが気になります。

民生委員児童委員・青少年育成委員・北野地区保護司・少年育成指導員・家庭児童相談員・各町内会会長など関係機関各位から、貴重なご意見をいただきありがとうございました。ご指摘をいただいた点は、関係小中学校で、指導を徹底するとともに、指導のポイントを学校便りや生活の心得でご家庭にもお知らせします。今後も、本協議会へのご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

☆地域の子どもの様子でお気づきの点は、遠慮なく事務局(北野中学校内 882-0754)までお知らせください。



厚別川の
清掃ボランティアが
今年も行われました。